

第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議①オープニング

【00：00～ 開会】

みなさん、こんにちは。

音声等聞こえておりますでしょうか。はい、ありがとうございます。

本日は年始のお忙しいところ「第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

初のオンライン開催ということで、運営一同、ドキドキしながら当日まで準備を重ねてまいりました。

本日はオフラインの時と変わらずなんと約80名の方にお申し込みをいただきまして、大変うれしく思っております。

ぜひさまざまな方との交流を楽しんでいただけますと幸いです。私本日の司会進行を務めます、まちづくり会議事務局の鈴木と申します。

最後までお付き合いの程、どうぞよろしくお願いいたします。

それでははじめに、開会にあたりまして、保坂世田谷区長より皆様に御挨拶を申し上げます。

【01：15～ 区長挨拶】

みなさん、こんにちは。

区長の保坂展人です。今日は、皆様ご予約のある中、「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」にご参加いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスが年明けから感染拡大しまして、2回目の緊急事態宣言が出て、1週間がたちました。

まだ感染拡大にストップがかかっていないので、くれぐれも皆さま方には注意した行動をお願いいたします。

世田谷区では、感染が急拡大する前から、世界中で、危ないのは介護施設、高齢者施設ですね、これらの方で集団感染が出てしまうと、大変多くの方が重篤化、重症化する心配がある。世界中で、多くの方が高齢者施設で犠牲になっている例がありましたので、社会的検査と呼んで、定期的に高齢者施設を回っていく。

今ようやく半分ぐらいですかね、10月から始めて、約7000人近い方の検査をしました。

ただこれもう10月から始めて2か月になるので、もっと定期的にやらなければならないということで、先週からですね、唾液を集めて、これをプールと言ってですね、1本の試験官に取り混ぜて、効率的に検査をするという方法で、これも全介護施設の職員の方を対象に検査等をしております。

ただ一方で、病院の病床の方もだいぶひっ迫してきてるので、なんとか治療に早く繋がれるように、そんな打合せを今日も午前中していたところです。さてさて、こんな状況のなかで、この間2回開かれてきたまちづくり会議なんです。現在は集まってワイワイ語り合う、特に膝を突き合わせていきたいところですが、それがなかなか難しいと、こういう状況になりました。

私も初めての経験で今、体験をしてみてびっくりしているんですが、リモカンファレンスという仕組みを使ってですね、色々なグループ、そして今日70人以上の参加があると聞いてますので、交流、また色々な議論の方ですね、続けられるということで期待しております。

オンライン参加が初めての方もいらっしゃると思いますので、今日は感染防止対策を徹底した上で、オンラインで参加できる会場を別に設けて開催をしているところです。

今回の「まちづくり会議」には町会、商店街などの地域で普段から活動する団体、そして三軒茶屋をフィールドに様々な活動や研究を行っている区内の大学の皆さん、そして再生可能エネルギー、これをいかに巧みに使うかという現場でお仕事をされている皆さんや、三軒茶屋を拠点にしながらコワーキングスペースの運営や、三軒茶屋周辺で新しい意欲的な事業をされている、民間事業のみなさん。そして子育て、緑、まちづくりといった、様々な分野で活動するNPOのみなさん。もう一つ一つ紹介すると一人一人違うので、大変バラエティーに富んだですね、20を超えるまちづくりに関わる団体の皆様に参加をしていただいています。

この会議をきっかけに、みなさんの活動内容、それぞれ共有をしたり、新しいアイデアを話したり、またつながりができたり、これを期待しているところです。コロナの影響を受けた中で、決して、このまちづくり、そして人と人が近しく話し合い、新しい知恵を紡ぎあうことを、こうしたテクノロジーを使いながらです

ね、やっていきたい。進化し続ける交流のまち三茶クロッシングの実現に向けて、皆さんとともに進みたいと思います。これが冒頭のあいさつです。皆さん一緒に語り合いましょう。

【06：50～ プログラム案内】

保坂区長、ありがとうございます。

続きまして、本日の流れをご案内したいと思います。画面を投影させていただきます。全体は4部構成となっております。

第1部では世田谷区から、現在三軒茶屋駅周辺の活性化を目指し進めている（仮称）三茶のミライ（基本計画）の策定経緯についてご案内いたします。

第2部では本日のメインでもあります、21のまちづくり団体による活動紹介や意見交換のお時間がございます。

第3部ではクロージングで今後の展望や事務連絡についてご案内いたします。プログラム自体は、ここで一度終了しますが、17時から18時の1時間は、フリースタイルとして会場を開放しますので、もし話したりない方がいらっしゃいましたら、ぜひこの場をご活用いただけますと幸いです。

それでは、第1部に進んでまいります。ここからは世田谷区市街地整備課よりご案内いたします。

なおですね、投影資料は皆さんの画面の右上にございます、矢印が4つ付いているボタンを押すと大きくなりますので、併せてご活用ください。それでは市街地整備課さん、お願いいたします。

【08：20～ まちづくり会議目的】

みなさんこんにちは。

都市整備政策部市街地整備課の渡邊でございます。本日世田谷区からの説明を担当いたします。よろしくお願いします。

まず、今回のまちづくり会議の目的からご報告させていただければと思います。

今回のまちづくり会議の目的ですが、まず、1つ目として、皆様に現在策定を進めております（仮称）三茶のミライ（基本計画）に関心を持ってもらいたいと考えております。

また2つ目として、今回のまちづくり会議でも、参加者の皆様から広くご意見をいただき、これから作っていく計画の策定に活かしてまいりたいと考えております。

そして3つ目、今回まちづくり会議開催にあたりまして、20の活動の団体の方に出席をいただいております。

そうした方たちが進めているまちづくりの活動等を広く共有して、また参加したみなさまと新たな連携につなげていき、活動の輪を広げていくと、この3つの会議の目的で今回開催しております。

【09：50 （仮称）三茶のミライ（基本計画）検討状況】

続きまして、（仮称）三茶のミライ、今現在作っております、まちづくりの計画の検討状況でございます。

三茶のミライの策定にあたりましては、三茶にかかわる様々な方々の思いを丁寧にくみ取っていかうということで、ワークショップ形式で2回のまちづくり会議を開催しました。

こちらが、第1回目の会場の様子です。この頃はまだ、こうして対面で多くの方と集まり、議論ができておりました。

第1回は、レストランスカイキャロットで、76名の参加者のみなさんと、「三軒茶屋の魅力を知ろう、語ろう」をテーマにワークショップを実施しております。その中で、コチラのスライドにもあります通り、魅力再発見マップというものを作っております。

第2回は、池尻小学校で59名の参加者のみなさんと、「三軒茶屋の魅力や未来を描こう！」をテーマに実施しております。

その中で、ワークショップを開催いたしましたが、続いてのスライドにありますように、目指す未来の関係性をみなさんの議論の中でまとめております。

この2回のまちづくり会議を通じて、三軒茶屋の今ある魅力を伸ばすための行動、活動、それだけではなく、インフラやさまざまな課題を整理しながら、向き合うことが大切だという意見も多くいただきました。そうした身近な一歩から大きな構想まで、それぞれが考える「三茶のミライ」を区としてもみなさんと共有させていただきました。ありがとうございます。

まちづくり会議に続きまして、シンポジウムも開催しております。
シンポジウムでは、まちづくりのさらなる機運の醸成や、参加の輪を広げること
を目的に昭和女子大学で開催いたしました。98名の皆様にご参加いただき、始
めに、マガジンハウスで編集長をなさってる及川様から、メディア編集者の視点
から、まちづくり、三軒茶屋について講演いただきました。

こちらのスライドにもありますトークセッションでは、有識者の方、三軒茶屋の
商店街の方、またこれまで実際にまちづくりに取り組んでこられた方々のみな
さん、また区長の保坂も加えて7名が参加いたしまして、「三軒茶屋の魅力と課
題」をテーマに、まちづくり会議で挙がっていた意見や、会場からの意見をテー
マにして、語り合っております。

当日のトークセッションの内容は、その場で絵を描くことで作っていくグラフ
ィックレコーディングでまとめておりますので、ご覧になっていない方は、ぜひ
区のホームページをご覧ください。後ほどチャットでもご案内いたします。

会場からは、まちづくりへの参加意欲や区が進めるまちづくりへの期待、三軒茶
屋に対するアイデアなど、鋭くもあたたかいコメントが飛び交い、熱い空気の中、
シンポジウムの幕が閉じております。

こうして、昨年2回開催したまちづくり会議、シンポジウムでいただいた意見は、
ふせんにしてまとめますと、947枚になりました。この1枚1枚を大切にし
ながら、基本計画として9つのテーマを設定いたしまして、現在テーマごとの未
来像の案を作成している、という状況まで来ております。

その9つの未来像を1つ1つ、現在の検討状況として報告させていただきます。
1つ目、商業がテーマの「個性豊かな店が通りを彩るまち」
個性豊かな店舗の界わい性や、事業者や商店等が連携によって新しい魅力を生
み出し、活気が継続している未来を表現しています。

2つ目が、文化がテーマの「歴史を継承しアートを生み出すまち」
次世代に誇れるまちの歴史や文化の継承や、新たなアートや文化が育まれてい
る未来を表現しています。

続いて3つ目、働き方がテーマの「暮らし」の近くに「働く」があるまち
暮らしの近くの働く場所に人が集まることでまちに活気があり、起業や創業の後押し、そういったものが新たなチャンスとなっている未来を表現しています。

続いて、拠点性がテーマの「拠点性を活かして人々の活動を支えるまち」
三軒茶屋のまちの利便性を活かして、拠点ならではの機能が集約され、また人々の活動を支えている未来を表現しています。

続いて5つ目ですね、地域参加がテーマの「誰もがまちづくりに関われるまち」
人々が主体的にまちづくりに参加し、始めたり、支えたり、賛同するといった様々な形でまちづくりに関われる機会が提供されている未来を表現しています。

続けて6つ目、暮らしがテーマの「暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち」
人々の相互理解を深めながら、お互いを尊重し合う関係性が地域内外でのさらなる交流を生み出し、より広がっていくという未来を表現しています。

続いて、くつろぎがテーマの「くつろぎの空間が育まれるまち」
居心地のよい公共的な空間が、まちや人を繋ぎ、また清潔なまち並みとみどりの調和が、まちに対する愛着心を生んでいる、育んでいる未来を表現しています。

8つ目ですね、利便性がテーマの「誰でも気軽に出かけられるまち」
どんな誰もが行きたいところに安心して、移動ができるとともに、様々な移動サービスの連携によって、利用や乗り換えが快適になっている未来を表現しています。

最後の9つ目のテーマになりますが、防災です。「災害に強く、安全・安心のまち」
こちらは、共助による防災や防犯に対する体制が整っている様子や、ハードの充実等により、防災性が向上している未来を表現しています。

この皆さんの思いを9つの未来像に取りまとめ、まちづくりを進めていくための一つの羅針盤となる計画の策定を現在進めております。

この未来像は、言葉だけの表現ではなく、イラストなども今後加えていきながら、より皆さんにわかりやすい計画となるよう検討を進めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。前半の世田谷区からの説明は以上となります。

す。ありがとうございました。

【17：10 まちづくり会議の進め方】

ご説明ありがとうございました。

本日のまちづくり会議の進め方についてご案内します。こちらのタイムテーブルをご覧ください。今回「テーブルトーク」というお時間が3回ございます。

今日は、このまちづくり会議の会場の、2階・3階に21のまちづくり団体のテーブルがあります。

各テーブルには活動紹介者の方がいらっしゃいますので、参加者のみなさまはテーブルに着席し、直接お話を聞いたり、同じテーブルの他の参加者の方との交流を深めていただければと思っております。

なお、テーブルの定員はシステムの構造上6名までのため、いろんな方がお話しできるようにお心遣いをいただけますと幸いです。

皆さんが最初入ったお部屋が1階の会場になります。左側の階数選択ボタンから上の階に進むことができます。

1階には操作が不安な方向けにカメラやマイクを確認するRemo機器テスト部屋、運営本部がありますので、何かありましたらお立ち寄りください。

テーブルにつきましたら、ぜひ円滑なコミュニケーションをとるためにカメラをオンにいただければと思います。

またお話しされる際は、マイクがオンになっていることを必ずご確認ください。それぞれオンになると画面下のアイコンが緑色になります。

なお雑音防止のため、ご自分がお話しされていないときは、マイクをオフにしてください。チャット機能なども適宜ご利用ください。

なお、なるべく多くの方にいろんな団体様を回っていただきたいので、3回のテーブルトークでは各回が終了したタイミングで、テーブルの移動のご協力をお願いいたします。

また、1回のテーブルトークの時間自体は、25分間ございますが、会話のタイミングを見ながら、この時間内に他のテーブルに移ることも可能ですので、適宜いろんなところにご参加ください。

テーブルトークの合間には、休憩を設けております。基本的には5分の休憩ですが、2回目と3回目は15分間のシャッフル休憩となります。

活動紹介者の方も持ち場のテーブルを離れ、他のところに遊びに行っても構いません。

また、各団体以外のテーブルは休憩室として常時開放しています。休憩室にはいろんなテーマが設定されているので、雑談部屋として、好きなテーマを探していただければと思います。

はい、以上まちづくり会議の進め方でございました。

なお、本事業は世田谷区主催のため、イベントの記録のため事務局のものがテーブルにちょっとお邪魔して一緒にお話を聞いたり、写真の代わりにスクリーンショットを撮らせていただくこともございます。あらかじめご了承くださいませ。

【20：10 活動紹介者の紹介】

続きまして、本日お集まりいただきました21のまちづくり団体の皆様のご紹介をしたいと思います。

事前資料でお送りしました通り本当にいろんなジャンルの団体さんが、いろんな活動をされておりますので、ぜひこの機会に新しい出会いを楽しんでいただければと思います。

ではご紹介に移ってまいりましょう。メモの準備をお願いします。21ありますので、簡単なお紹介となりますがお許しください。

みなさんのお手元の資料には団体概要とメッセージ、配置図などが掲載されたものがあるかと思いますが、ぜひスライドを見ながらどのテーブルに遊びに行くか参考にいただければと思います。

繰り返しになりますが皆様の投影の画面の右上の矢印が4つ付いているボタンを押していただくと、投影の画面、大きくなりますので、ぜひお試しください。

まず太子堂四丁目西山町会・三軒茶屋町会合同テーブルになります。

地区の安全・安心を守っている町会ってどんな活動をしているのか、多世代交流に興味のある方、ぜひ足をお運びいただければと思います。

続いて太子堂2・3丁目まちづくり協議会です。まちかど広場の創設や鳥山川緑道の整備なども提案し、実現されてきました。

活動40年ということでベテランのまちづくり団体になりますので、ぜひその歴史なども聞いていただければと思います。

次は三軒茶屋銀座商店街振興組合です。茶沢通りを中心に約160店舗が加盟されています。

アフターコロナの商店街や地域コミュニティというホットなテーマですので、ぜひ熱いトークを期待したいところでございます。

続いて三軒茶屋商店街振興組合です。駅南側の栄通り商店街です。阿波踊り大会、三茶de大道芸などいろんなイベントなどを通し、地域を盛り上げてくれました。

アートや、イベントについて興味ある方はぜひお立ち寄りください。

次は商店会になります。三宿四二〇商店会です。三宿通りの沿道で活動されています。

全国のパン好きが集まることで有名な世田谷パン祭り、三宿通りの環境整備など、イベントや公共空間の活用、道路とモビリティなどについてご紹介くださいます。

続きましてここから大学のテーブルをご紹介します。

一つ目、昭和女子大学杉浦久子研究室から建築女子のみなさんがお越しになっております。

また国土舘大学から都市デザイン研究室のみなさんにお越しいただいております。パブリックスペース、公共空間のデザイン・活用などについて、三茶をフィールドに研究を重ねておられます。学生さん目線からの三茶のまちについても語っていただけるかと思っております。ありがとうございます。

続きまして、民間からスタートアップや企業の方々もお越しいただいておりますので、ご紹介したいと思います。

コワーキングスペースを運営している三茶ワークさんです。

11月から新しい拠点もオープンされたということで、三茶でこんなことやりたいという妄想をお持ちの方はぜひこちらのテーブルに披露しに行ってくださいと思います。

続いて、みなさんおなじみの東急さんです。幅広く事業をやってらっしゃいますが、今回は不動産活用・開発・まちづくりのご担当の方がいらしております。東急沿線のまちづくりの貴重なエピソードが聞けるようでございます。

続きまして、太子堂に事務所をもつ Plat さんです。建築やインテリアの設計から、クロワッサン専門店の運営まで、店舗のあり方をさまざまな視点から考えていらっしゃる団体さんです。

さらにみんな電力株式会社さんです。再生可能エネルギーを供給している電力会社さんです。今年度、ジャパン SDG s アワードで内閣総理大臣賞もとられたということで、今非常にアツいエネルギー会社さんです。

はい、みなさんやっと半分きました。個性豊かな団体さんが後半戦も続きます。続いて、SANCHACO さんです。太子堂に拠点を置き、保護猫を譲渡する複合型の住宅を運営されています。猫の手を借りた不動産価値の向上に取り組まれているということで、気になる方、猫好きの方はぜひ行ってみてください。

ここからは NP0 の皆さんをご紹介します。プレーリヤカーkopen/プレーパークせたがやさんです。

世田谷公園内に遊び場があるので、ご存じの方もいらっしゃると思います。子どもをめぐる環境、遊び場といったテーマに興味がある方、ぜひお話してみてください。

続きまして、子育てサロンおきらくごきらく広場さんです。三茶の区民集会所にて女性や子育てを応援する活動をされています。

子育て、子連れでのおでかけ情報などもシェアしていただけるようです。

続いて、三軒茶屋二丁目地区市街地再開発準備組合さんです。駅前の「三角地帯」を含む一帯で市街地再開発事業に取り組んでいらっしゃいます。

三茶ならではの魅力についてぜひ語り合っていいただければと思います。

続いて、三軒茶屋まち道楽実行委員会さんです。「住んでる街でもっと遊ぼう」をコンセプトに、三茶で約 10 年活動をされています。

三茶水かけ祭り、三茶にサンタがやってくるなど、地元の生活に根差した活動についてお話しできればと思います。

次は、世田谷トラストまちづくりトラストみどり課さんです。環境共生・地域共生を目指し、公園・緑地の維持管理活動や家・庭を地域にひらく活動をされています。緑・環境に興味がある方、ぜひお立ち寄りください。

続いて、共生会 SHOWA さんです。15 年以上、保育園、学童などの子育て支援事業や男女共同参画推進事業に取り組んでこられました。年齢や性別に関係なく、自分らしく生きるというテーマで、ぜひご自身の体験について語り合っていただけたらと思います。

怒涛の勢いで紹介しましたが、ラスト 3 つになります。せたがや文化財団、世田谷文化生活情報センターさんです。みなさんおなじみのパブリックシアターや生活工房など、世田谷の文化と市民活動を 20 年以上支えてこられました。文化・アートについてや、新しくできた国際交流センターなどのお話も聞けるかと思っています。

続いてものづくり学校さんです。廃校となった旧池尻中学校を再生した複合施設を運営されています。ものづくりを基盤としつつ産業振興や地域交流、観光拠点化などに取り組んでこられました。廃校活用の事例としても注目を集めておりますので、ぜひお話していただければと思います。

最後に、本まちづくり会議を主催する世田谷区のテーブルもごございます。街づくり課・市街地整備課の合同テーブルです。三茶のミライやまちづくりの推進、三茶でこんなこととやりたいというアイデアがあれば、ぜひこちらのテーブルまでお寄せいただければと思います。

はい、以上となります。本当に多種多様な団体のみなさまに今回ご協力をいただいております。この場を借りて御礼申し上げます。参加者のみなさん、行ってみたいテーブルは見つかりましたでしょうか。2・3 階が会場になりますので、左側の階数選択ボタンから、お進みいただき、テーブルまで向かってください。

みなさんおひとりおひとりにとってこのまちづくり会議を通し、新しい出会いが見つかることを運営一同願っております。

それでは皆さん大変お待たせいたしました。まちづくり会議、スタートとなります。

全体配信モードを終了いたしまして、テーブルモードに戻したいと思います。それではみなさん、行ってらっしゃい。